

ねらいからつくる キャンプのすすめ

ねらいを導き出すために

START

このキャンプを通じて
一番何を伝えたいですか？
スタッフで集まって、このキャンプの
考えや思いを出し合ってみませんか。

ねらいが
(思い)
決定!

Check!!

Check!!

プログラムを
スタッフで試してみる。
事前にスタッフが参加者になり、
プログラムを試してみることで、
指導での気づきや、時間配分等の
問題点を浮き彫りにします。

プログラムの流れをつくる。
キャンプを通じて生じる参加者の変化や
成長を考慮し、ねらいがより達成しやす
い活動の順序やスケジュールを考えてみ
ましょう。

留意点 余裕がある時間構成や、時季や対
象を考慮して効果的な流れを考え
てみましょう。

ねらいに合った
プログラムを
考えてみる。
美方のみかた、インターネット
などを参考にねらいにそった活
動(アクティビティ)の情報を
収集する。

ねらいと
プログラムが
効果的に達成するか
再考する。
問題点や改善点を、スタッフが集
まって、もう一度考えましょう。

団体の準備は済みましたか？
プログラム決定・準備。
参加者への服装や持ち物のお知らせはいつて
ますか。自然の家には1ヶ月前までに、スケジ
ュールや申請書類を提出し、指導者の依頼も
済ませておきましょう。

参加者の表情や言葉、行動などを良く見守って観察し、
夜のミーティングで情報の共有化や意見交換を行うこ
とで、よりよいキャンプをつくりあげましょう。また、参
加者の活動後のふりかえり記録や、アンケートは、キャン
プ評価の参考資料にすることができます。

留意点 自然と健康状態は常に変化します。参加者やスタッフの健康・安全に
十分注意しましょう。

いざ!
キャンプへ

スタッフのふりかえり

ねらいの達成度と実際のキャンプについて考えることは、とても大切で
す。キャンプ終了後にスタッフが集まり、自分たちの一番に伝えたいこ
とを、参加者にどう伝わっていたかを、活動中に参加者の様子などを素
材に、意見交換をして記録しましょう。
ここでの考察が、次回のよりよいキャンプへつながります。

Check!!

常に「ねらい」にあっているか、
立ち戻って確認しましょう。

教育目標(学年・学級目標・団体等の目標)

地域・保護者・子どもの希望

自然学校やキャンプに対する思いを
聞いてみてはいかがでしょうか？

学校や団体、教員・スタッフの思い

子ども達に自然学校やキャンプを通じて
何を伝えたいですか？

自然学校やキャンプのねらい

すこし時間はかかりますが、思いや教育目標をまとめ、
より具体的でわかりやすい「ねらい」を先生方やリー
ダー、スタッフで共に考えてみませんか？

自然学校やキャンプのプログラム作成へ
「ねらいからつくるキャンプのすすめ」(P.7)を参考に進めてください。

ねらい達成に必要なこと

スタッフで集まって、このキャンプの考えや思いを出し合ってみませんか？